

報道機関各位

県内大学生に青森の魅力を伝えるYES！AOMORIワークショップを開催します

県では、若者の県内定着・還流に向け、若者と、若者の将来選択に大きな影響を与える保護者世代をターゲットに、青森の過去と現在の違いや青森の価値・魅力を発信し「青森は良い方向に変わってきている」ことへの理解を促進していく取組を「YES！AOMORI」をキャッチフレーズに実施しています。

この取組の一環として、県内大学生を対象に、県内社会人との交流を通じて、青森の良さや青森で暮らすことの魅力について理解を深めてもらい、将来暮らし働く場所を選択する際の価値観の幅を広げてもらうことなどを目的として、下記のとおりワークショップを開催します。

つきましては、当日の取材について、よろしくお取り計らい願います。

記

- 1 日時 令和3年7月6日（火） 14：30～16：00
- 2 場所 柴田学園大学短期大学部「アクティビティスペース」
(〒036-8503 弘前市上瓦ヶ町 25)
- 3 プログラム 別紙のとおり
- 4 参加者 柴田学園大学短期大学部保育科2年生16名
- 5 その他 会場では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用、手指の消毒等へのご協力をお願いします。

報道機関用提供資料（連絡先）	
担当課・ 担当者名	企画政策部 企画調整課 基本計画推進グループ 県民みんなが考える「いいよね青森」推進事業担当 主幹 工藤 倫子
電話番号	内線 2304
	直通 017-734-9131
報道監	企画政策部次長 富谷 正行

柴田学園大学短期大学部ワークショップ

- 1 日時 令和3年7月6日（火）4校時（14:30～16:00）
- 2 場所 柴田学園大学短期大学部 アクティビティスペース
- 3 参加者 保育科2年生 16名
- 4 プログラム

（1）主催者あいさつ

（2）グループワーク：価値観カードゲーム

➤ 自己紹介

➤ ワーク① カードゲーム1回目（今の自分が大切にしたいこと）

- ・手にしたカードを自身の価値観、大切にしたいものと照らし合わせ、ピンとこないカードを手放していくカードゲーム感覚のワーク。
- ・最後まで手元に残った5枚のカードを大切な順に並べ、価値観を具体化してシートに記入し、さらに、それを実現するのに適している場所を選択し記入。

➤ ワーク② 未来想像シートで未来の自分にタイムトリップ

- ・「未来想像シート」を使って「40代になった自分」（長期的なライフプラン）を想像

➤ ワーク③ カードゲーム2回目（40代の自分が大切にしていること）

- ・「40代の自分が大切にしていると思うこと」でもう一度カードゲームを行う。
- ・最後まで手元に残った5枚のカードを大切な順に並べ、価値観を具体化してシートに記入し、さらに、それを実現するのに適している場所を選択し記入。

➤ ワーク④ 社会人との対話による「青森の価値」発見

- ・各学生がワーク①とワーク③のシートを並べて、一人ずつ、結果（20代→40代の価値観変遷）を発表する。
- ・学生の発表を基に、県職員ファシリテーターが、学生の価値観を掘り下げるとともに、「青森の価値や魅力、可能性」などを引き出していく。
- ・県職員ファシリテーターと学生が意見交換する形で進行

（3）全体総括